春の文化祭

さつき展・美術公募展開催

六月三日、四日の二日間、中央公民館主催で、村内のさつき愛好者の逸品を集めたさつき展、絵画、書道、写真、工芸の力作を集めた美術公募展が開催されました。

今年で十七回を迎えるさつき展には、昨年を上回わる七十七点が出品され、その美しさに訪れた人達からは賛美の声が聞かれました。

出来栄えで競われるさつき展各部門別では、東城雄二さん（木津）が最優秀賞に選ばれました。

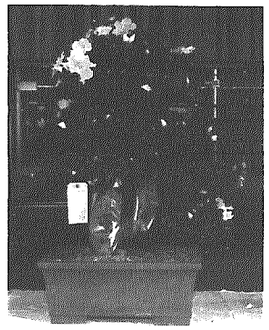
さつき展を審査した樋浦和夫先生の講評では、総体的に見るとレベルが上がってきており、木（枝）の形をもう少し作り変えれば、もっと素晴らしいものになる作品も何点か見られる。また、毎年の気温、気候は同じではなく微妙に違っているので、さつきを育てていく上で注意する必要があるとのことでした。

なお各部門別優秀賞は次のとおりです。

▼競技花の部　細山　保男
▼大型の部　細山　保男
▼中型の部　佐藤　留作
▼小型の部　東城　雄二
▼年度別優等花の部　伊藤　誠次

美術公募展は生活の中で美術を味わう楽しさを普及させていくことを目的として始められ今年で二回目ですが、絵画十一点、書道七点、写真二十二点、工芸七点が出品されました。

書道の部で出品された今井初江さんによると、一つの作品を仕上げるのに集中して二時間かかるということですが出来上がった時の喜びの方が作業中の辛さより大きいから、これからも書き続け、出品していきたいということでした。



最優秀賞の
東城雄二さんの作品

頑張った横越中学校

郡市中学校陸上競技大会

六月一日三市中蒲陸上競技大会が村松町営陸上競技場で開催されました。

当日は選手全員自分の持てる力を発揮し、頑張りました。入賞結果＝三位まで

〈女子〉

○二百m　一位
安彦政子　27秒9
○四百mリレー　二位
駒沢　香織
安彦　政子
清野　雅代
石附　直美
53秒9
○走幅跳　一位
石附直美　5m2（大会新）
○砲丸投　一位
石川直子　9m36
○三種競技B　三位
清野雅代　2、005点

村史編さんだより ⑬

――横越村合併の経緯とその周辺――

横越村の合併経緯について、村史編さんだより⑪（五月号）に引き続いてお話しします。

現村内の地区で、明治になってから最も早く合併により村域を拡大したのはそれぞれ二本木地区および木津地区の諸村です。この二つの地区では明治十年（西暦一八七七年）三月に時を同じくして各地区の周辺の村や新田をまとめ、今日の大字の範囲の広さの村を誕生させました。

まず二本木地区では、二本木村、蟲見堂新田、浦新田が合併して新たに二本木村となりました。次いで木津地区では当時は上木津村、中木津村、下木津村と分かれていた三ケ村を合併し、新たに木津村が誕生しました。

ところで木津地区は元々前述のように上・中・下の村落に分かれており、天正年間（西暦一五七三年～一五九一年）に上杉氏の家臣が開発した地域で、上木津地区は田中大炊助、中木津地区は韮沢吉左衛門、下木津地区は石井隼人佐（はやとのすけ）が開墾の祖と言われています。その後、上杉氏が会津に移封されて新発田藩の溝口氏が入部し、分領として慶長十五年（西暦一六一〇年）に沢海藩が成立すると上木津、下木津地区は沢海藩に属します。中木津地区は一時期椎谷藩領であった他はほとんど天領（幕府直轄地）に属していました。上木津・下木津地区は沢海藩没落後は旗本小浜氏の知行地（幕府の旗本が給与された土地のことで、領主の旗本自身は江戸に住んでいた）として中木津地区とは別の支配体制の中にありましたが、天保十四年（西暦一八四三年）には小浜氏減封と共に天領となり、初めて上木津・中木津・下木津の各地区が同じ支配者の領内となります。

二本木地区も木津と同様に上杉氏の臣下である青木大膳と植木十郎左衛門が開拓したと言われており、伝承によれば両者の木の字を取って二本木としたとのことです。蟲見堂新田・浦新田とも開墾の経緯については諸説がありますが、二本木村中心部を含めて新発田藩領でした。

中学校郡体育大会の主な結果

（6月7日～8日開催）

○野　球　三位
○バレーボール　女子四位
○バスケットボール
男子三位、女子三位
○卓　球
男子団体五位、女子団体二位
○ソフトテニス
個人三位（小舟戸・小俣）
女子団体三位
○柔道
個人65kg級三位　石附　勝
個人1年生の部三位　片桐由貴、団体四位
○剣道
男子団体三位、女子団体三位
○サッカー　五位

第19回かんぽ生涯マラソン大会の主な結果

（6月4日開催）

総合1位　米木　勇　タイム　27分21秒

○小学生男子の部
第1位　長谷部　敬（5年）　タイム差　12秒
第2位　串田　修学（5年）　タイム差　18秒
第3位　長谷部　謙（3年）　タイム差　23秒

○小学生女子の部
第1位　豊崎かな恵（5年）　タイム差　34秒
第2位　田村明衣子（5年）　タイム差　40秒
第3位　伊藤　愛（5年）　タイム差　44秒

○中学生の部
第1位　伊藤　健一（1年）　タイム差　11秒
第2位　※本間　和弥（1年）　タイム差　12秒
第3位　※岩村　卓（五泉市）　タイム差　12秒

○中学生女子の部
第1位　青木　麻美（3年）　タイム差　5秒
第2位　阿部くみ子（2年）　タイム差　20秒
第3位　井上　翔子（2年）　タイム差　24秒

○一般男子の部
第1位　阿部　芳夫　タイム差　5秒
第2位　菅原　文夫（新潟市）　タイム差　6秒
第3位　加藤　健也（岩室村）　タイム差　17秒

○一般女子の部
第1位　金子　恵美　タイム差　14秒
第2位　田中　恵子（新潟市）　タイム差　16秒
第3位　大井田由紀子　タイム差　57秒

※同タイム者は低学年の人を高順位としました。

初心者のためのワープロ講座

- 実施日　8月3日・4日（木・金）
- 時　間　午後1時30分より
- 内　容　初歩の基本操作等
- 参加費　1,500円（資料代）
- 対象者　高校生以上
- 募集人数　15名程
- 締切り　7月15日まで
- 申込み先　横越村中央公民館（TEL 385―2043）

※両日とも出席して下さい。

初心者大歓迎

初心者のためのパソコン講座

- 実施日　8月3日・4日（木・金）
- 時　間　午後7時より
- 内　容　表計算・基本操作等
- 参加費　1,500円（資料代）
- 対象者　高校生以上
- 募集人数　10名程
- 締切り　7月15日まで
- 申込み先　横越村中央公民館（TEL 385―2043）

※両日とも出席して下さい。

初心者大歓迎

ふるさと・よこごし発見Ⅱ「郷土料理」

- 実施時期　9月～12月　（4回）
- 内　容　横越村の食材を使った家庭で簡単に出来る、お惣菜づくり。
- 参加費　実費
- 募集人数　10名程度
- 締切り　7月15日まで
- 申込み先　横越村中央公民館（TEL 385―2043）

ふるさと・よこごし発見Ⅰ「横越探訪」

- 実施時期　7月～10月　（4回）
- 内　容　○スイートコーン収穫体験　7月末
  ○村内の史跡探訪
  ○村内の工場、施設見学など予定しています。
- 参加費　実費
- 募集人数　15名程
- 締切り　7月15日まで
- 申込み先　横越村中央公民館（TEL 385―2043）

横越村に新しく転入された方、この機会に横越村のことよく知ってみませんか。

7月の中央公民館事業

（☎385―2043）

社会教育ガイド

＜会場は中央公民館＞

■育児教室
期日　毎週月曜日
時間　午前10時～

■婦人大学
期日　7月20日(水)
時間　午前10時～
内容　手芸
講師　小林希氏

■子育てセミナー
期日　7月22日(土)
時間　午前9時30分～
講師　牛腸ハル氏

■ボランティアⅡ「老人介護」
期日　7月17日(月)
時間　午前10時～
内容　講議・実技

■いきいきセミナー
期日　7月11日(火)
時間　午後1時30分～
内容　年々歳々日々充実あるべし
講師　須田英夫氏

社会体育ガイド

＜会場は総合体育館＞

■ターゲットバードゴルフ教室
期日　7月8日(土)
　　7月21日(日)

■4人制ソフトバレーボール教室
期日　7月18日(火)　昼の部
　　〃　　夜の部

■新潟県インディアカ大会
期日　7月16日(日)

■村民プール一般開放
期日　7月17日(月)～

■ミニバスケ教室
毎週金曜日　18：30～

■ドッジボール教室
期日　第2・第4土曜日
　　午前9：30～

■トレーニング器具操作講習会
日時　7月11日(火)　午後1：30～
　　7月21日(金)　午後1：30～
　　7月26日(水)　午後7：00～

短歌募集

▶締切日　7月31日
▶投稿方法　はがきまたは封書で6句以内、紙上筆名の際も原稿末尾には本名、年齢、住所を明記
▶あて先　横越中央公民館「文芸作品係」

6月24日～7月23日は薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ」普及運動実施中